



# 東邦大佐倉だより

創刊号(2004.6.1)

## 自然・生命・人間

東邦大学 学祖 額田 晋・著「自然 生命 人間」より

### 東邦大学佐倉病院の基本理念

質の高い医療を安全に提供できる病院  
地域に貢献する病院  
人間愛を共有できる病院  
楽しく明るくチャレンジする病院

〒285-8741 千葉県佐倉市下志津564番地1 東邦大学医学部附属佐倉病院 日本医療機能評価機構認定病院  
TEL 043-462-8811 (代) FAX 043-462-8820 (代) URL: <http://www.sakura.med.toho-u.ac.jp> 発行/広報委員会

#### Topix News

創刊号発刊にあたり /

病院長 伊藤 元博

東邦大学佐倉病院広報誌

発刊によせて /

印旛市郡医師会長

黒田 健昭

#### 部署紹介

内視鏡治療・内視鏡手術

/ 内視鏡治療センター

#### 佐倉病院新任医師紹介

眼科 / 内科 /

脳神経外科

#### 新研修制度スタート

#### 活動

日本医療機能評価機構の

認定病院となりました

#### 患者様支援コーナー

ボランティア皆様方のご

協力による外来患者様支援

#### ご案内・情報

リプロダクションセンター

のご案内

#### 佐倉病院Q & A

病院敷地内「禁煙」要所



#### Topix News

### 創刊号発刊にあたり

病院長 伊藤 元博

佐倉病院の広報誌が発刊されることになりました。遅きに失した感がありますが、めでたいことです。この広報誌は、患者さん、地区医師会の皆様に当院の医療提供体制に関するすべての情報を開示することにより、より強い信頼関係を構築する目的で発刊されます。従って、単に医療の内容に関する情報だけでなく、質の高い、安全な医療を実施するための人材教育を含めた、多岐に亘る病院機能について掲載されるはずで、自分の通院している病院が、自分たちの為に何をしてくれているのかを知ることは、患者さんにとってとても重要な問題です。良い医療は医師の診察だけではなく、看護部門、検査部門、薬剤部門、事務部門などすべての部門がその機能を十分発揮してはじめて達成されるからです。

この広報誌が患者さんと佐倉病院の架け橋となり、理想の病院作りの一助となればと願っています。



#### Topix News

### 東邦大学佐倉病院広報誌発刊によせて

印旛市郡医師会長 黒田 健昭

(東邦大学医学部附属佐倉病院 研修管理委員)

地域の中核病院として、東邦大佐倉病院はすっかり定着しております。

医療の機能分担として、中核病院は専門性の高い高度医療を担当し、市中の医療機関が生活習慣病の日常管理や感染症の初期診療を担当するという住別けのシステムが理想であり、しかも実際にはほぼ定着しております。しかし一方で寄らば大樹の陰という意識か、大病院指向の流れも一部にはあります。患者様方のこの誤った認識を正すにはいろいろの努力が必要です。患者様方に東邦大佐倉病院と私共地元の医師会が、協力事業を行ったり、数多くの研修会の開催等を通じて密接な連携関係にあり、互いに情報を知り合い、一体化していることを理解して頂くことは、医療機能分担をおしすすめるうえで役立つことと思います。この広報誌がそんな面でも役立って頂ければ幸いです。本紙が皆様に親しまれ、未永く継続することを期待しております。



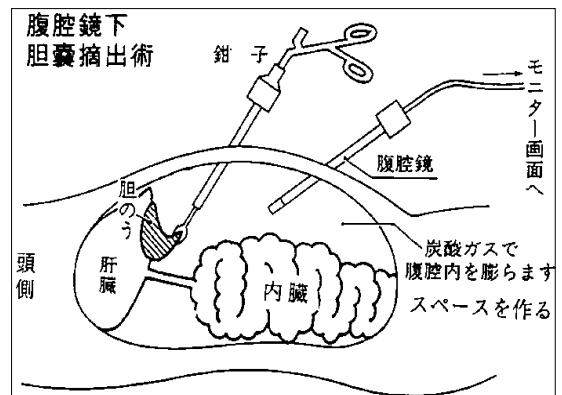
# 内視鏡治療・内視鏡手術

内視鏡治療センター 教授 山田 英夫



## ～切らない外科治療～

内視鏡手術として代表的な腹腔鏡下胆嚢摘出術は、1985年にドイツで初めて行われました。日本では1990年に第1例目が行われました。その後、内視鏡手術は世界的に普及し、日本では現在年間6万件以上の内視鏡手術が行われています。特に胆嚢摘出術は、全胆嚢摘出術のうち腹腔鏡下胆嚢摘出術の占める割合は84.3%となっています（日本内視鏡外科学会2001年アンケート調査より）。内視鏡外科手術とは、全身麻酔の後、5mm～10mmの穴をいくつか開け、その穴から入れたカメラが映し出す映像を見ながら身体の外から手術器具を操作し、病気の臓器を切除したり、縫い合わせたりする手術です。小さな創から行う手術ですので、体にやさしく、低侵襲性という利点があります。そのため治療に際して苦痛が少なく（切らない、または小さな傷のため）安全で確実な治療、早期退院、早期社会復帰ができます。また、手術成績も開腹術に匹敵する成績であることがわかってきました。しかし、その技術は難しく、どの外科医でもできる手術ではありません。実際、最近の報道でも内視鏡手術による合併症が問題となっております。そこで、この内視鏡手術を専門とする診療を行い、更に専門の医師・スタッフを育成する目的で内視鏡治療センターが設立されました。



腹腔鏡下胆嚢摘出術

当センターでは、内視鏡による診断を行い、素早く治療方針を決定します。切らずに直す究極の治療としては内視鏡治療があります。この対象疾患は、食道・胃・大腸の良性ポリープと早期癌、総胆管結石、内痔核などです。内視鏡治療で困難なものに対しては、内視鏡手術を行います。昨年の6月当センター開設以来、以下の疾患に対して内視鏡手術を行ってきました。胆石、食道癌、胃癌、大腸癌、大腸憩室炎、虫垂炎、そけいヘルニア、逆流性食道炎、アカラシア、脾腫など142件に行いました。

患者様の不安を取り除き、安心して診断から治療まで受けられるよう、一貫して消化器内視鏡診断・治療および内視鏡外科手術の専門医が行います。外科治療は痛くて怖いという時代は終わりました。



内視鏡手術風景



内視鏡治療センター担当医師

# 佐倉病院新任医師紹介 (教授・助教授・講師)



眼科  
(教授)

佐藤 幸裕

(2003.10.1付)

#### 専門分野

網膜・硝子体疾患

#### 外来診察日

月曜日、金曜日

#### 一言

網膜・硝子体疾患に対する  
トップ・レベルの診療を目指  
しています。



内科  
(助教授)

鈴木 康夫

(2003.12.1付)

#### 専門分野

炎症性腸疾患

#### 外来診察日

木曜日、土曜日

#### 一言

潰瘍性大腸炎、クローン病  
そして胃腸の事は何でも御相  
談下さい。



脳神経外科  
(助教授)

長尾 建樹

(2003.11.1付)

#### 専門分野

脳卒中外科、機能的脳神経外科

#### 外来診察日

月曜、土曜 (共に午前中)

#### 一言

いつでも一定水準の技術を  
提供できる再現性のある医療  
をモットーに診察を行って  
います。

## 新研修制度がスタートしました

東邦大学医学部附属3病院では、平成9年度より総合診療方式による卒後臨床研修を採用してまいりましたが、今年度5月より厚生労働省案に準じた新卒後臨床研修を開始いたしました。

5月12日に研修協力病院・施設の先生方をお招きして、第1回研修管理委員会を開催しましたが、医療連携の重要性は、将来を期待される若い医師達の教育にも垣間見ることができます。



第1回研修管理委員会風景

### 活動

## 日本医療機能評価機構の認定病院となりました

当院は(財)日本医療機能評価機構による「病院機能評価」審査の結果、機構が定める認定基準に達成していることが認められ、平成16年4月19日付けで認定証を受領しました。

## ボランティア皆様方のご協力による外来患者様支援

循環器センター 東丸 貴信  
(臨床生理機能学 教授)

病院が人の尊厳を守り救済するための組織としてあるためには、奉仕の基本となるホスピタリウス精神（ホスピスや病院の語源）を尊重し、患者さんに信頼されることが基本とされています。現実的な限界はさておき、医療現場には理想を求めるオアシスが必要です。当院の外来では、青い衣装で御活躍の方々が鮮やかに目に映ります。このオアシスの水のような方々がボランティアさんなのです。皆さんは御自身の社会人生経験を生かされて外来患者さんの御世話をされたり、患者の皆様の為になる貴重なアドバイスを私共に提供されています。御蔭さまで外来の雰囲気と環境が大きく変わりました。また本会に「こぶしの会」という名前もつけて頂きました。



このように、ボランティア活動は人間愛と高レベル医療による皆様への貢献を理念としている当院の発展に欠かせないものとなりつつあります。これからも、より多くの人々に「こぶしの会」を知っていただき、ボランティア活動に御理解と御支援を願いたいと思います。

### ご案内・情報

## リプロダクションセンターのご案内

～ 男性性機能障害（勃起障害、射精障害、性欲低下など）について～

当院リプロダクションセンターでは、男性性機能障害（勃起障害、射精障害、性欲低下など）や男性の性相談もお受けしています。患者様との対話のなかで、精神面でのケアも十分に行なえると思います。

診察については、毎週水曜日 14 時からの完全予約制にて診察しておりますので、他院からの紹介状をお持ちの方や、初めて受診をされる方においても、リプロダクションセンターに必ずお問い合わせの後、来院して頂くようお願い申し上げます。

予約申し込み・お問い合わせ先：内線 2353 リプロダクションセンター外来

### ～ 佐倉病院 Q & A ～

## 病院敷地内「禁煙」要所

喫煙に関して、平成 15 年 5 月 1 日には健康増進法が施行されました、大手私鉄・飲食店など数多くの公共施設においても禁煙が一般化しています、当院においても喫煙が皆様の治療や健康に及ぼす悪影響を考慮し、敷地内全面禁煙とさせて頂いております。